

# 米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く 157

## 人々を迎え入れた「山の世界」 — 甲津原区旧蔵の秀吉文書 —

本能寺の変勃発！

NHK大河ドラマ『麒麟がくる』のクライマックスは、天正一〇年（一五八二）六月二日の本能寺の変でした。天下統一を目前にした織田信長が明智光秀に討たれるという大事件は、全国的にも、歴史的にも大きな影響を与えました。

米原市甲津原は、岐阜県との県境にあり、琵琶湖に注ぐ姉川の源流の標高約五二〇メートルの山村です。本能寺の変は、この山の中の小さな村にも衝撃を与えました。平成二七年、本能寺の変直後に羽柴（豊臣）秀吉が出した古文書が見つかりました。この古文書は、昭和二年（一九二七）発行の「東浅井郡志」に甲津原区有文書として紹介され、村の宝として大切にされていたものが、いつの間にか村から姿を消してしまっていたのです。

古文書は、六月一九日付けで、秀吉から西美濃（岐阜県西部）の武士・広瀬兵庫助に宛てたもので、本能寺の変当時、秀吉の居城・長浜城を出て甲津原から西美濃へ、秀吉の母・なかと妻・おねの逃避行を助けた兵庫助へ感謝を表し、領地を与えたものです。

本能寺の変当時、秀吉は、中国攻めの司令官として備中高松城（岡山県）攻略の最中で

した。「信長斃れる！」の凶報は翌日には長浜城にも届き、おね、なかは明智方の攻撃から逃れるため、身を隠すことを計画します。この逃避行で、道中の警護を任されたのが、古文書の宛名にある広瀬兵庫助です。

おねたち一行は、甲津原から新穂峠を越えて美濃国広瀬村（揖斐川町坂内広瀬）にある兵庫助の館にかくまわれました。同じ頃、明智方の京極高次、阿閉貞大らが長浜城を占拠します。間一髪で脱出劇でした。しかし、六月一三日の山崎合戦で秀吉が光秀を破ったことで京極らは降伏します。おねたちは一九日に無事帰城し、秀吉と再会しました。

この功績で、兵庫助は秀吉から、甲津原と高山（旧浅井町）・杉野（旧木之本町）の領地を与えられます。三つの村は、県境を挟んで広瀬に隣接しており、滋賀県北東部から西美濃にかけて、広大な山の中の領地が形成されます。

古文書からは、北近江と西美濃の交流が分かるとともに、平野部からの視点とは違う、山の戦国時代を垣間見ることができるとも重要な点で、甲津原はまさにその中心地でした。

入るを計らいて

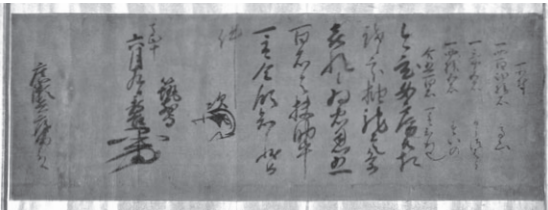
なかとおねは、美濃からの帰り道に甲津原

で泊まり、村人が猿樂能で二人を癒しました（「東浅井郡志」）。このときの能面は、いまでも大切に甲津原で保管されています。

甲津原にはこんな言葉が伝えられています。入るを計らいて、出ざるを制す。「この心構えがないと、ここでは生きていけないのや」と長老は言います。来る人を拒まず、もてなすという精神。歴史上、甲津原は時の権力から逃れてきた人を温かく迎えました。平家の落人伝説を筆頭に、源平合戦に敗れた「源頼朝」や、石山合戦で信長に追われた「本願寺顕如」・「教如」。関ヶ原の合戦で戦線離脱した「石田三成」。彼らは、甲津原を通る三本の峠道で行き来しました。まさに、時の権力の手が届かない「山の世界」なのです。

この気持ちは今も受け継がれ、交流事業や特産品の開発が盛んです。

（歴史文化財保護課）



▲羽柴秀吉・秀勝連署宛行状 広瀬兵庫助宛  
天正10年6月19日付、1巻

### 消費生活相談コーナー

#### 「電気代が安くなる」と言われて…

「電気代が最大10%安くなる」と言われ、料金プランの変更をしようと思いましたが、後から別の電気事業者に切り替えるものだと分かった。



#### 消費生活相談員より一言

契約前に、電気代の算定方法など契約内容を確認しましょう。また、契約してしまっても、クーリングオフ等ができることがありますので、必ず事業者の連絡先を記録しておきましょう。

「おかしいな」と思ったら  
一人で悩まず、  
まずは消費生活相談窓口へ  
ご相談ください。

市 消費生活相談窓口（米原庁舎）

相談専用 ☎52-8088

〔受付〕平日9時30分～16時



### 【米原警察署情報】 米原警察署 ☎52-0110

#### 子どもを守る「思いやり運転」を

##### 通学路、キッズ・ゾーンはできるだけ避けて

子どもが日常的に使う道路を避けたルートを選択しましょう。また、横断歩道では必ず歩行者に道を譲りましょう。



##### 飛び出し事故を防ぐために

子どもたちには、「止まる」「見る」「待つ」を合い言葉に、交通ルールを繰り返し教えましょう。

##### シートベルト・チャイルドシートを必ず着けて

万一の事故で被害を最小限に止めるために、必ず着用させましょう。



#### 令和3年市内交通事故数(1月末時点)

件数 5件(-4件)、死者 0人(±0人)

傷者 5人(-6人)

※( )内は前年比